

欧州特許庁、2010年の統計値を公表

2011年12月10日
JETRO デュッセルドルフ事務所

欧州特許庁(EPO)は、10月までに、2010年の統計値を掲載した「我々の戦略(Our Strategy), Facts and Figures 2011」を公表した。

昨年まで公表されていた年報は、今後は発行しないこととされており、統計値については「statistics」のページも合わせて閲覧するよう推奨されている。なお、従前の年報においては、出願件数として、Euro-direct 出願件数(PCTルートでなくEPOへ直接出願した件数)に、Euro-PCT 域内段階件数(PCT出願のうち欧州域内段階へ移行した件数)を足し合わせたものとしており、日本国特許庁の特許行政年次報告書と同様の算出基準を採用していたが、本年からはEuro-direct 出願件数にPCT出願件数を足し合わせた数値とされたため、見かけ上、出願件数が膨らんでいる。

主な統計値は次のとおり。

1. 出願件数

◆出願件数235,000件(前年比+11%)

上記出願件数は、Euro-direct出願件数(PCTルートでなくEPOへ直接出願した件数)71,350件、および、PCT出願件数163,650件を足したもの。Euro-PCT域内段階件数(PCT出願域内段階移行件数)は、79,600件。

◆欧州内からの国別出願件数(総出願件数の39.0%)

- 1位：ドイツ(総出願件数の14%)
- 2位：フランス(総出願件数の5%)
- 3位：オランダ(総出願件数の3%)
- 3位：スイス(総出願件数の3%)
- 3位：英国(総出願件数の3%)

◆欧州外からの国別出願件数(総出願件数の61%)

- 1位：米国(総出願件数の26%)
- 2位：日本(総出願件数の18%)
- 3位：韓国(総出願件数の5%)
- 3位：中国(総出願件数の5%)

◆出願人別

- 1位：シーメンス（独） 2,135件
- 2位：フィリップス（蘭） 1,765件
- 3位：B A S F（独） 1,707件
- 4位：サムスン（韓） 1,691件
- 5位：クアルコム（米） 1,682件
- 6位：パナソニック（日） 1,400件
- 6位：ボッシュ（独） 1,400件
- 8位：ソニー（日） 1,286件
- 9位：L G電子（韓） 1,263件
- 10位：バイエル（独） 1,123件

2. 処理件数

◆調査（PCT出願の国際調査を含む）

請求件数 207,300件（前年比+6%）

完了件数 201,500件（前年比-1%）

◆欧州特許の実体審査

請求件数 120,600件（前年比+1.5%）

完了件数 115,200件（前年102,700件）

◆PCT出願の国際予備審査

請求件数 8,100件（前年比-8%）

完了件数 8,400件（前年9,600件）

◆早期調査及び審査（PACE）請求件数 5,610件

3. 登録件数

◆登録件数 58,100件（前年52,400件）

◆特許率 43.0%

◆出願から特許公報発行までの平均期間 43.5月（前年43.1月）

4. 異議

◆異議申立件数 2,800件（前年2,700件）

◆異議申立率 5.2%（前年4.7%）

◆異議決定件数 2,300件（前年2,300件）

5. 審判

◆審判請求件数 2,545件（前年比+2%）

◆審判終了件数 1,964件（前年1,918件）

— 「我々の戦略」は、以下参照 —

[Our Strategy](#)

— 統計のページは、以下参照 —

[European patents and patent applications - 2010 statistics](#)

(以上)